

広がるリトグラフの世界

水と油性インクの反発作用を利用して印刷するリトグラフ（石版画）は、描画の容易さにより挿絵やポスターの分野で発展したことはよく知られています。わが国では、第二次世界大戦後にその自在な表現の可能性が注目され、数多くの実験的な取り組みが数多くなされました。本展では拡張するリトグラフ版画の魅力の一端を、瑛九、吉原英雄ら、新感覚の表現世界を切り開いてきた作家を中心に約 15 点の作品でご紹介します。

なお、本展覧会は「一般博物館実習」の一環として行われるもので、運営は受講生によって行われます。



2018 年
8 月 18 日（土）
▷22 日（水）

午前 10 時—午後 6 時
日曜日は休館
最終日は午後 5 時まで

入場無料・予約不要

衣川泰典 《PAGE#21_moment B》2018 年、リトグラフ

関連イベント

□ 受講生によるギャラリートーク

8 月 18 日（土）10:30-、13:30-

□ 衣川泰典氏のアーティストトーク

8 月 18 日（土）15:30-



名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

地下鉄名城線「名古屋大学」駅

1 番出口より西へ 5 分、全学教育棟南入口横

<http://www.ilas.nagoya-u.ac.jp/clas/>

会場：名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」

主催：名古屋大学人文学研究科博物館学研究室